
1987年を送るサイクリング愛好者の集い

東京サイクリング協会が毎年12月に催している愉快で楽しいパーティーです。今年は10日、木曜日の夜、飲みながら食べながら、サイクリングの話をし合ったり福引を楽しんだり、サイクリングの用品、スポーツ車の部品の競り市があったり、時間のたつのがわからないほど面白いパーティーなんです。会場は、昨年と同じ全水道会館、駅からすぐの場所、サイクリング好きのお友達をお誘いになってにぎやかにお集まりください。

日時 1987年12月10日(木) 午後6時30分より

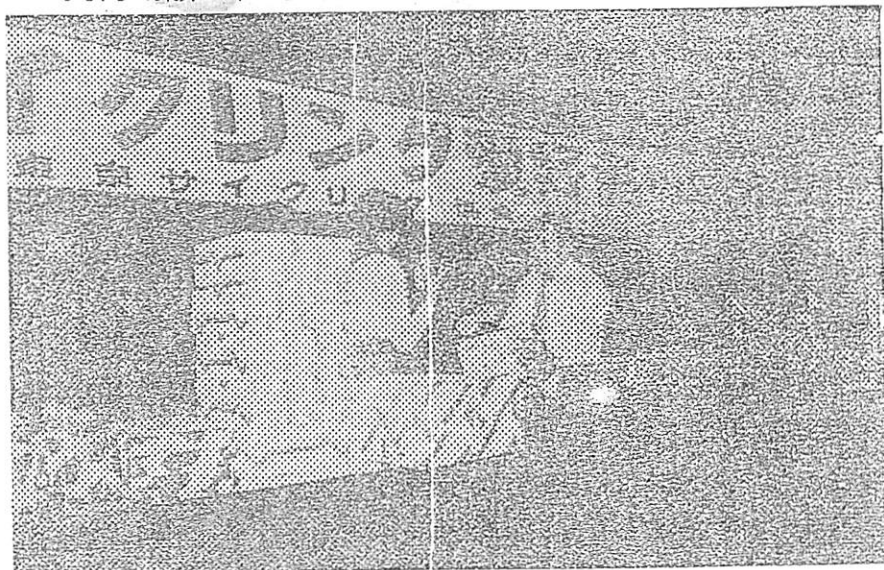
会場 水道橋 全水道会館4階大ホール(エレーターでも上がりください。)

(JR水道橋駅下車 ※お茶の水駅より下車、水道橋を渡って右側)

会員券 3千円 (御徒町の協会事務局で11月5日より前売り)

(酒類が出るので、およそ成人以上、お子様はご遠慮願います。)

◎参加される方は、葉書きで申し込んで3千円は当日払いで結構です。但、当日来られないときは3日前の12月7日迄にご連絡下さい。いずれにしても会員券をあらかじめ求められない方は必ず葉書きで東京サイクリング協会「パーティー」係にお申し込み下さるようお願い申し上げます。



TCALレポート*****

今年の夏から秋へ、群馬県、奈良県、山口県、福島県、茨城県と各地でいろいろなサイクリング行事があり、東京サイクリング協会からおおぜいの会員が参加して、行事を盛り上げ、参加者と友好を深めてきました。

◎7月26日(日)27日(月)第23回関東甲信越サイクリストラリー群馬県大会は(去年は神奈川県)群馬県サイクリング協会の主管で26日上毛高原の群馬県サイクルスポーツセンターを主会場・猿が京温泉宿泊で開催され東京から45名が参加、好天に恵まれ27日は朝閉会式後参加者は上毛高原の国立公園内のいろいろなコースを走り流れ解散としました。来年は茨城県サイクリング協会の主管で楽しい関東ラリーが展開されます。

[特記] 私達東京協会の宿舎、猿が京温泉ホテルはとても良かった、四六時中、湯が溢れる大浴場と広い露天風呂は素晴らしかった。

◎8月5日(水)6日(木)第29回自然公園大会参加サイクリングの会は奈良県サイクリング協会の主管で奈良県「吉野・熊野国立公園」吉野山地、吉野川上流「津風呂」に常陸宮様ご夫妻を迎えて開かれました。ボーイスカウト・ガールスカウト・ユースホテル・歩け歩け・山岳協会等、平素国立公園や国定公園の自然の中で野外活動に親しんでいる団体からサイクリング協会を含め2,000名もの参加者が集まり盛会でした。この自然公園大会は、いつも交通不便な山の中とか、海っぺりで開かれるのですが私どもサイクリングの場合は交通便利なところに集まり、そこから自転車はトラック、参加車はバスで運んでくれるという、大変大仕掛けで、おカネも沢山かかるものが全て無料でやってくれるという結構なものです。こんな遠い山奥によくきたものだ今回も感心しましたが私どもは近鉄特急の橿原神宮前駅に集まり、その日は吉野の山奥に泊まって(自衛隊のテント)翌日はトラックで上げられた自分の自転車で吉野山から、明日香の里へ山の自然探勝を楽しみながら里へダウンヒルというのですから結構至上というものです。東京からは15名が参加しました。来年は石川県サイクリング協会の主管で石川県「能登・金剛国定公園」で7月下旬に開催されます。

[特記] 今回の参加料は3,000円、1泊3食、記念品代という安さ、膨大な経費は全て県と国が支出します。どんな不便なところでも自衛隊が行って上・下水道の施設を造ったり宿泊のテントを張るので、大概の場所なら会場が出来上がるわけです。

◎8月29日(土)30日(日)第31回全国サイクリストラリー山口県サイクリング協会の主管で山口市の山口県スポーツ文化センターで朝、開会式の

後78 ㌾を走る秋吉台健脚コースの他40 ㌾の山口市観光コース等5コースに分れてサイクリングの後は湯田温泉に宿泊、7時半から9時までの交歓の夕べは中国最大を誇る、湯田温泉の国際観光ホテル「かめ福」で参加者全員1200名からの大パーティーもにぎやかに、翌朝閉会式後は萩を回る50 ㌾コース、宇部を回る30 ㌾コースに分れ流れ解散、東京からは16名の参加、来年は千葉県サイクリング協会の主管で8月21日(日)22日(月)木更津市開会式、出発、南房総白浜町宿泊で開催される予定です。

- ◎9月20日JCAセンチュリーランは福島県太平洋岸の浪江町をスタート茨城県大洗に至る160 ㌾で開かれました。総参加者は300名の定員を申し込みが多いため、100名を上積みした400名で(300名位を断ったそうです)東京からは約40名の参加です。このセンチュリーランは160 ㌾を8時間以内に走れることが走者の条件ですが最近では5時間を切る4時間台で走ってしまう走者がいたり、さながらロードレースの様相を呈するようになり、これは自転車競技団体がやるイベントではないか、サイクリング協会がやるイベントとしてどうかという批判も出ているのですが、サイクリスト間でも人気の高いイベントだけに、日本サイクリング協会は頭を痛めているようです。

第3回宮城県バイアスロン大会に参加しませんか *****

宮城県協会から東京協会に参加の呼びかけがあり開催要項が送られてきました。内容はトライアスロンの水泳を省いた、マラソン15 ㌾自転車50 ㌾の競技で11月8日(日)朝7時からの受付、8時スタート、集合地点は仙台駅から約6 ㌾位の所です。(仙台から広瀬川の堤防沿いに下流に走る)前泊は仙台駅周辺のビジネスホテルを探せば良いでしょう。参加ご希望の方は宮城県協会へ所定の手続きで直接申し込んで下さい。

- ◎申込者には集合場所への案内図、参加注意事項等が送達されます。

第3回宮城県バイアスロン大会

主催／宮城県サイクリング協会
 後援／宮城県教育委員会、日本サイクリング協会、自転車産業振興協会、日本自転車工業会、日本自転車振興会、河北新報社、NHK仙台放送局、東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、東日本放送、ブリヂストンサイクル東北販売、サイカワ (申請中)

期日／昭和62年11月8日(日) 8:00~11:30

会場／仙台市今泉清掃工場周辺と広瀬川、名取川堤防道路(一周5km)
 受付は7:00から今泉清掃工場広場にて行います。「受諾書」を提示して、ヘルメットキャップ、ゼッケンを受け取って下さい。競技終了後にキャップ、ゼッケンと引き換えに参加記念品をお渡しします。

競技内容／①ランニング(5km)→②サイクリング(50km)→③ランニング(10km)の順に継続して行い、順位を競うもの。

表彰／上位6人までトロフィーを、完走者全員に認定書を授与する。

参加資格／年齢、性別を問いません。体力に自信のある人ならどなたでも参加できます。健康診断書は必要としませんが、各自の責任において健康管理をして下さい。(怪我の場合は障害保険の範囲内とします)

定員／200人

参加料／2,500円(JCA会員)、3,500円(一般)
 (参加章、保険料等に充当。当日不参加でも返却しません)

申込締切／10月31日(土) ただし、定員になり次第締め切ります。
 折返し「受諾書」をお送りいたしますので、大会当日にこの「受諾書」を提示して下さい。「受諾書」がなければ受け付けられません。

申込先／参加希望者は、所定の用紙に記入の上、参加料を添えて申し込んで下さい。

宮城県サイクリング協会

〒980 仙台市錦町2-5-1 (自転車総研内) ☎(022)225-2995

第3回宮城県バイアスロン大会参加申込書

下記の通り参加を申込みます。なお、大会中の事故、怪我については、申込み者の責任で処理し、主催者にはご迷惑をかけません。

氏名	◎	性別	生年月日		
		男・女	大、昭	年	月
住所	〒		都道府県	市郡区	
電話	(自宅)		(勤務先名) TEL		
協会名				JCA会員証	有・無